

## 「防災スペシャリスト養成研修」評価の考え方について

### 1. 評価の基本的な考え方

「防災スペシャリスト養成研修」全体の実施を通じて、研修の主要目的（資料 1 参照）を達成できたかどうかを総合的に評価するための基本的な方向を下表のとおり定め、研修効果を測定することを基本とする。

表 1 評価段階※に基づく研修の評価の方向

	講義・演習終了直後	コース終了直後	フォローアップ
レベル 1 反応	講義・演習の満足度	コース全体の満足度	
レベル 2 学習	講義・演習の理解度 (事後テスト)	コース全体の理解度 (事後テスト)	
レベル 3 行動変容		防災関連業務への活用 の方針	防災関連業務における 取り組みの変容（受講 者と上司）
レベル 4 結果			災害対応における研修 成果の活用（災害対応 経験後）

※カークパトリックの 4 段階評価

- ・レベル 1 Reaction：反応…研修参加者の満足度を見る
- ・レベル 2 Learning：学習…研修で学んだ知識・技能・態度面での理解度を見る
- ・レベル 3 behavior：行動変容…研修後、職務上の行動が変化したかを見る
- ・レベル 4 Results：結果…研修後、研修によって成果が上がったかを見る

### 2. 評価方法について

#### (1) 満足度評価の方法

講義・演習終了直後及びコース全体の終了直後に受講者へのアンケート調査を実施し、その結果の分析・整理を通じて、各講義・演習及びコース全体に対する満足度を評価する。

なお、同評価は、次の 10 項目の観点から受講者の意見を引き出せるよう留意して調査項目を設定するものとする。

表2 満足度評価を行うための10項目の観点

	項目
研修に関する事項	1) 研修の内容を十分に理解できたか 2) 研修の目的に合った講義方法がとられていたか 3) 参加しやすい研修の時期であったか 4) 研修の期間が長すぎないか、短かすぎないか 5) カリキュラム内容のレベルが低すぎないか、高すぎないか 6) カリキュラム内容で足りないものがないか 7) 研修目的に合った研修場所であるか
研修後の効果に関すること	8) 防災関係職員としての基本姿勢や職務の意味が再確認できているか 9) 現在の自分の業務における災害対応の課題の抽出に役立っているか 10) 防災関係職員として不可欠な知識・スキルの復習・整理・理解促進を行っているか

## (2) 理解度評価の方法

講義・演習終了直後及びコース全体の終了直後に受講者への簡単なテストを実施し、受講者の講義・演習内容への理解度を評価するものとする。

テストは各講義・演習及び各コースごとに受講者に対して習得を求める事項として設定している学習目標が達成できているかどうかを確認できるものとする。また、単なる用語の暗記に留まらず、講義や演習においてポイントとなる部分についての理解度を確認するための出題を意識するよう内容を設定することを基本とする(テストの案は、次ページ以降に提示)。

なお、「学習目標」については、講義・演習の担当講師が実施する講義等の内容に反映し実施してもらえよう事前の働きかけを行うものとする。

※各コースの理解度テストの実施については次年度以降の課題とする。

例) 講義「災害救助法」 事後テスト (案)

【学習目標】

- ① 災害救助法の意義を説明できる
- ② 災害救助法の適用手続きを説明できる
- ③ 災害救助法の特別基準を説明できる

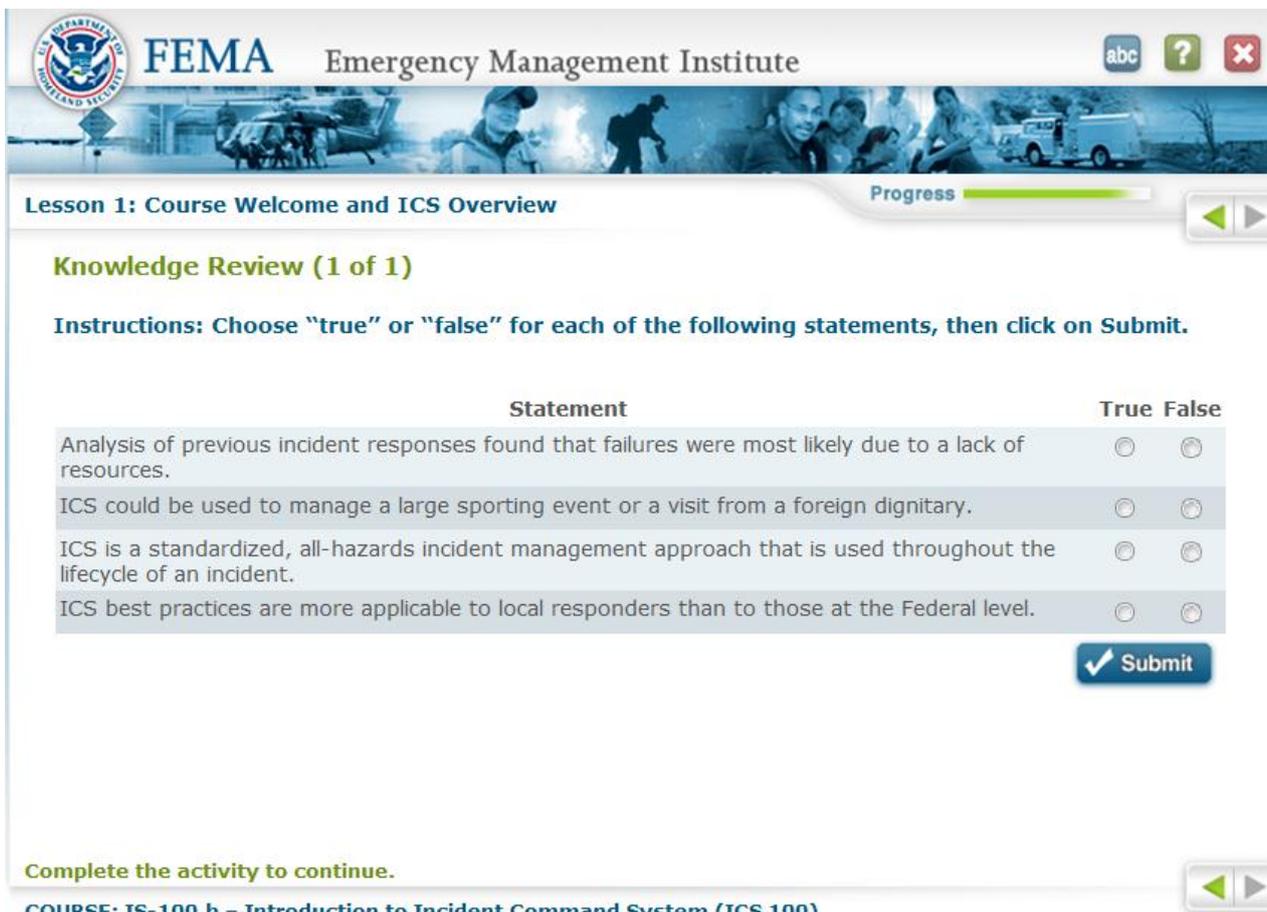
例：講義「災害救助法」	
問 1	災害に際して、国が地方公共団体、日本赤十字社その他の団体及び国民の協力の下に、応急的に、必要な(①)を行い、災害にかかった者の(②)と(③)を図ること。
問 2	災害救助法による救助に要する費用は、(①)が支弁するものとし、費用が100万円以上となる場合、その額の(①)の普通税収入見込額の割合に応じ、(②)負担とする。市町村の負担金は(③)。
問 3	<p>災害救助法による救助について、「一般基準」では救助に万全を期することが困難な場合、(②)の承認を得て、「(①)」を設定するものとする。</p> <p>(③)から救助の程度、方法及び期間について、「(①)」の申請があった場合、及び県が実施する救助に関して、「(①)」を設定する必要が生じた場合は、電話でその概況を(②)に連絡し、事後、速やかに次の事項を明らかにした文書により申請するものとする。</p> <p>ア 一般基準により難しい理由 イ (①)の内容 ウ その他必要な事項</p> <p>(②)から「(①)」の承認又は不承認について指示があった場合は、取りあえず電話で関係市町村に連絡し、事後、速やかに文書で通知するものとする。</p>

【解答】

- 問 1 : ①救助、②保護、③社会の秩序の保全
- 問 2 : ①都道府県、②国庫、③ない
- 問 3 : ①特別基準、②厚生労働大臣、③市町村長

## IS-100.b – Introduction to Incident Command System (ICS 100)

•Lesson 1: Course Welcome and ICS Overviewの理解度テスト



**Lesson 1: Course Welcome and ICS Overview** Progress

**Knowledge Review (1 of 1)**

**Instructions: Choose "true" or "false" for each of the following statements, then click on Submit.**

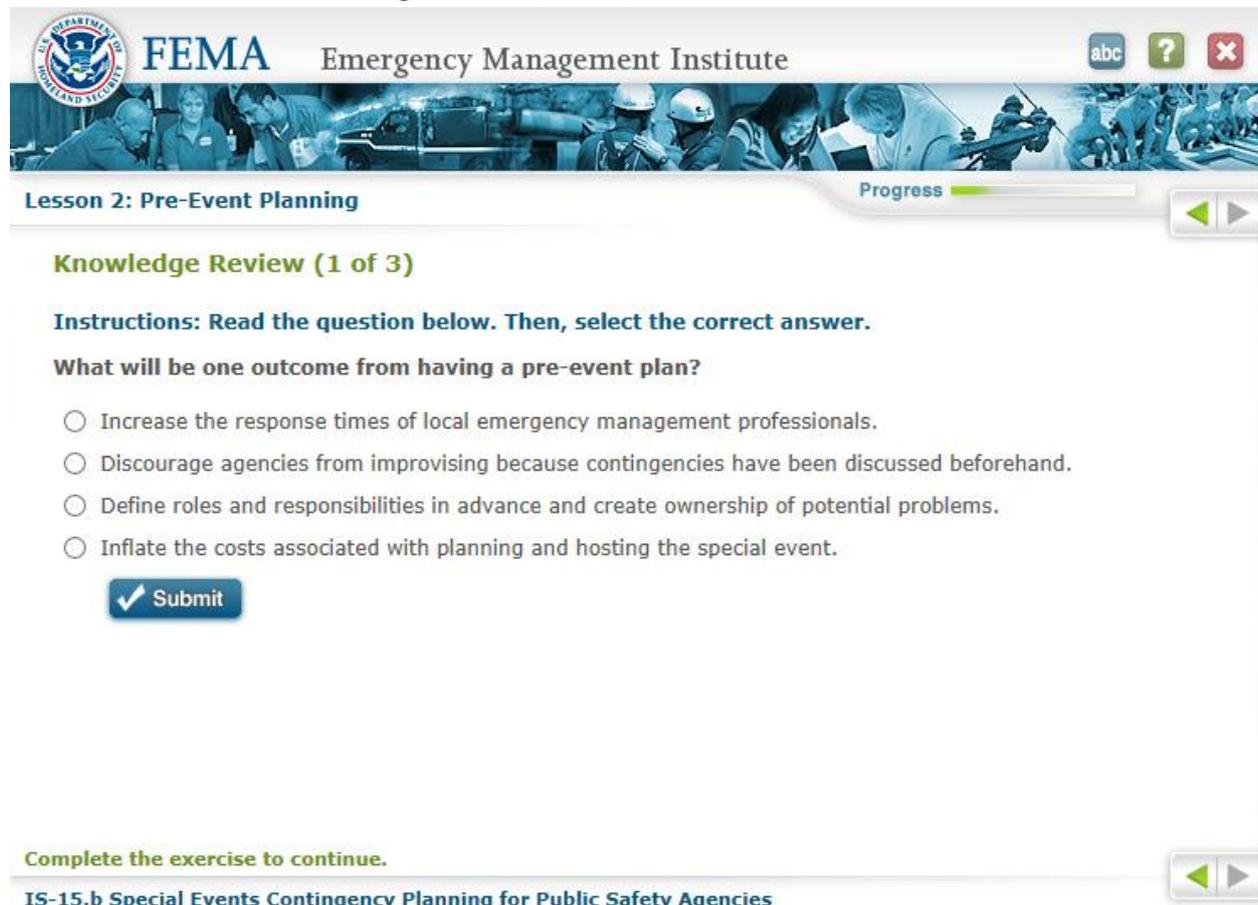
Statement	True	False
Analysis of previous incident responses found that failures were most likely due to a lack of resources.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICS could be used to manage a large sporting event or a visit from a foreign dignitary.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICS is a standardized, all-hazards incident management approach that is used throughout the lifecycle of an incident.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICS best practices are more applicable to local responders than to those at the Federal level.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

**Complete the activity to continue.**

**COURSE: IS-100.b – Introduction to Incident Command System (ICS 100)**

## IS-15.b Special Events Contingency Planning for Public Safety Agencies:

•Lesson 2: Pre-Event Planningの理解度確認テスト



**Lesson 2: Pre-Event Planning** Progress

**Knowledge Review (1 of 3)**

**Instructions: Read the question below. Then, select the correct answer.**

**What will be one outcome from having a pre-event plan?**

- Increase the response times of local emergency management professionals.
- Discourage agencies from improvising because contingencies have been discussed beforehand.
- Define roles and responsibilities in advance and create ownership of potential problems.
- Inflate the costs associated with planning and hosting the special event.

**Complete the exercise to continue.**

**IS-15.b Special Events Contingency Planning for Public Safety Agencies**



**FEMA** Emergency Management Institute



**Lesson 3: Risks and Hazards To Consider** Progress  

**Knowledge Review**

**Instructions: Read each hazard analysis step below. Type the number for its definition in the space provided. When you are finished, click on Submit.**

<input type="checkbox"/> Identify the hazards.	<b>1.</b> The process of applying specific factors to determine which hazards pose the greatest risk.
<input type="checkbox"/> Weigh and compare the risks.	<b>2.</b> The process of quantifying how often a hazard could occur and the probable impact on the jurisdiction.
<input type="checkbox"/> Profile hazards and consequences.	<b>3.</b> The process of determining your jurisdiction's ability to respond to each hazard.
<input type="checkbox"/> Determine vulnerabilities.	<b>4.</b> The process of determining which hazards pose a threat to your jurisdiction.



**Complete the exercise to continue.** 

**IS-15.b Special Events Contingency Planning for Public Safety Agencies**